

Forest 通信 H28 6

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター NO.328

巻頭 photo **高尾山の生きものたち**

ヤブサメ (ヒタキ科)

♪ シシシシシシシシ ♪ 



今の時期に高尾山中のどこからともなく「シシシシシシ」という虫の鳴き声かと思われる声を耳にすることがあります。

これが虫ではなく、れっきとした夏鳥の鳴き声で、その主はウグイスと同じ仲間のヤブサメです。全長10.5cmと小さく、主に藪の中で生活しているため、鳥自体を見る事は至難です。

漢字では「藪雨」と書き、この鳴き声が藪の中で小雨が降るように感じられるところからついたという説が有力らしいです。

今月の一句

「虫ですか シシシシシシシ 鳥でした」

(写真・文 大作栄一郎)

二美ちゃん**富**ちゃんの

アジサイと指標植物



Vol.12



ガクウツギが花盛りである。この時期は、ヤブデマリやコゴメウツギなど白色系の花が多いため、特に目立った存在ではないが、アジサイ属らしく装飾花で昆虫を誘っている。

山の中腹のヒノキ林などにはコアジサイが咲き出した。コアジサイは他のアジサイ属とは異なり、両性花のみで装飾花が無く、アジサイ属の多くが湿った所を好むのに対し、やや乾燥した中腹斜面に大きな群落をつくる。このコアジサイ、周辺の山では普通に見られるのに、なぜか高尾山には少ない。

7~8月になると沢浴いなどにタマアジサイが咲き乱れてくる。沢浴いを歩いていて、白く丸いピンポン玉のようなつぼみを見つけたらタマアジサイです。ピンポン玉がほころんで、紫色の両性花と白色の装飾花を咲かせます。

造林木の適地適木を現した言葉に「尾根マツ、谷スギ、中ヒノキ」がありますが、タマアジサイやガクウツギがあればスギ、コアジサイがあればヒノキが適木と考えられます。

他にも様々な植物が、造林する際の指標植物に利用されています。造林木と林床植物に目を向けるのもいかがでしょうか。(二美)



コアジサイ

森林教室

横浜市立 谷本小学校

5月19～20日に横浜市立谷本小学校6年生が炭焼き体験を行いました。谷本小学校は、学校の敷地内に竹林があり、整備する過程で切り出される竹を材料にして毎年炭焼きを行っています。昨年12月、当時5年生だった子どもたちが竹割りしたものです。

「おはようございます」「今日はよろしくお願ひします」と元気よく近くのバス停から歩いてきた子どもたちは、背負ってきた荷物を整理し体験の準備に取りかかります。センター職員から炭焼きの説明を受けた後は、伏せ焼き窯班とドラム缶窯班に分かれ炭材詰めから子どもたちが積極的に行動しました。熱風を送り込む際には、代わるがわる団扇で扇ぎ続けていました。

30分ほどで安定燃焼に入り若干早めの昼食タイム。午後からは丸太切り体験と花炭体験を行い、空き缶から出てきた花炭を見て「すご〜い」と感嘆の声も聞こえてきました。また、楽しみにしていたおやつタイム（焼き芋）もあり、衣服等に煙の匂いを染みこませた子どもたちは、炭焼き体験1日目の日程を終え宿泊施設へ向け帰って行きました。



2日目は肌寒く感じる陽気でしたが、宿泊学習最終日からなのか「おはようございます」元気の良い声で登ってきました。今日はドキドキの窯開けです。

前日に自分たちが体験した窯の前に集合し、センター職員の指導で窯が開けられていきました。出てきた炭に子どもたちは「ちゃんと焼けてる〜」「ピカピカひかっている〜」「虹色だ〜」などはしゃいでいました。炭出し後は、キャンプ場まで下り森林教室と森林散策を行いました。森林教室では炭に関する質問が多く出され、森林散策では講義したセンター職員の話に興味深く聞いてました。

3日間の宿泊学習のうち、2日間をセンター職員とともに過ごしたことで親しみもわき、「センターの方々にはいろいろな体験をさせていただきました。ありがとうございました。」と丁寧な挨拶と、前日に作成したのか子どもたち一人一人のメッセージが書かれた手紙をいただきセンター職員一同感激していました。

子どもたちは体験学習を終え、高尾の思い出を胸に帰路につきました。

(清)

森林教室

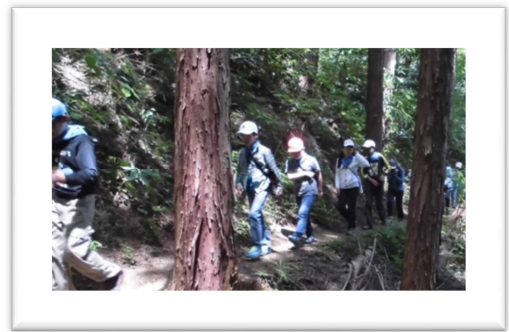
昭島市立 拝島第三小学校

5月24日に昭島市立拝島第三小学校5年生90名が森林教室を行いました。東京の西部で比較的自然の多い場所から来たせいか、森林教室の開始当初は新緑の美しさに興奮することもなく、クールな印象の子どもたちでした。しかし丸太切り体験では意外な実力を発揮して、あるグループでは全員が2回目に挑戦できました。

午後からは6班の編制で、一斉に森林観察に出かけました。90名という大所帯での森林観察では、普段は静寂につつまれている山道にも子どもたちの歓声が響き渡り、新緑もいっそう輝きを増して見えました。恒例のヤマビコのポイントでは「ヤッホーだけじゃつまらない。別の叫び方をやろう！」と子どもたちからのリクエスト。アイデアを練った結果「拝島第三小学校だから『ハイサン』にしよう！」ということになり、15人で一斉に『ハイサンッ!』と叫んだところ・・・振り向けば後ろで待っていた班からの大爆笑が。草笛にトライした班は、アブラチャンの葉っぱを唇に一生懸命吹くのですが、なかなか音が出てくれません。しばらくして一人の女の子が「ピー!」ときれいな音色を奏でることができました。それをきっかけに「わたしもできた!」「ぼくも鳴ったよ!」と次々に歓声があがりました。

「また高尾に来てみたい?」と聞くと「大人になっても絶対に来る!」と満面の笑顔で答えてくれました。新緑の高尾の体験は、大人になっても子どもたちの胸に残り続けてくれることでしょう。

(磯)



平成28年度のフォレストサポートスタッフ (FSS) を委嘱

フォレストサポートスタッフの委嘱式を4月16日(土)に開催し、新委嘱者3名を含む41名の委嘱者のうち、当日出席頂いた29名の皆様に委嘱証明書を交付しました。

当制度は、高尾森林ふれあい推進センターが実施する森林教室や体験林業等のイベントの開催に当たり、イベントをサポートして頂ける方を公募し、関東森林管理局長が委嘱するもので今年で3年目となりました。

フォレストサポートスタッフは報酬なしのボランティア活動であるにもかかわらず、当センターが開催する各種イベントには毎回ご協力を頂き、当センターにとっては欠かせない存在となっ

ております。今年度もフォレストサポートスタッフの協力を頂きながらよりよい森林環境教育の実施に取り組んで参りたいと考えています。(谷)



夏のイベント特集

1. 森林インストラクター東京会

『小下沢の溪流ジャブジャブ歩き』

実施日時：2016年7月16日(土)

募集定員：親子50名(子供は小学生以上)

申込方法：往復はがきに①上記のイベント名②郵便番号、住所、電話番号(あればメールアドレス)

③申込者全員の氏名(ふりがな)、年齢、性別④このイベントを知った経緯を記入の上、以下の住所にお申込みください。(応募者多数の場合は抽選)

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

高尾森林ふれあい推進センター内「森林インストラクター東京会 小下沢の溪流ジャブジャブ歩き」係

締切期限：平成28年7月2日(土)必着

2. 特定非営利活動法人 森とでんえん倶楽部

『①魚取りと植物観察教室』

『②魚取りと植物観察教室』

実施日時：①2016年8月13日(土)

②2016年8月14日(日)

募集定員：①②各々50名(小学生とその保護者)

申込方法：電子メール、FAXで①イベント名と番号②参加者全員の氏名(ふりがな)③性別、年齢、学校名④代表者の住所、電話番号(携帯・自宅・FAX)

あればメールアドレスを記入の上、お申込みください。(応募者多数の場合は抽選)

〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-7-20フジ

国際語学院内 特定非営利活動法人 森とでんえん倶楽部

TEL：03-3366-1233

FAX：03-5338-9692

E-mail：moritodenen@live.jp

締切期限：平成28年7月8日(金)必着

3. DAIGO エコロジー村

『花炭教室』

実施日時：2016年7月2日(土)

募集定員：30名(大人10名、親子10組)

申込方法：電子メール・FAX・郵便などで①氏名、年齢②住所③連絡先(携帯電話、メールアドレス等)を記入の上、以下にお申し込みください。ただし18歳未満の方はご遠慮ください。(応募者多数の場合は抽選)

〒193-0821 東京都八王子市川町244-132

DAIGOエコロジー村事務局 担当 川口武文あて

TEL・FAX：042-652-5969

E-mail：kawagt@lilac.ocn.ne.jp

締切期限：平成28年6月25日(土)必着

4. 特定非営利活動法人 森と人のネットワーク

『高尾自然観察会(夏)』

実施日時：2016年7月17日(日)

募集定員：40名

申込方法：電子メールで①「高尾自然観察会(夏)希望」と明記の上②参加者の住所③参加者全員の氏名、年齢(保険加入のため)④代表者の連絡先(メールアドレス、電話番号《可能であれば携帯番号》)

を記入の上、以下のメールアドレスからお申し込みください。(先着順)

E-mail：morijin.network@gmail.com

締切期限：平成28年7月3日(日)必着

5. 高尾パークボランティア会

『夏だ!高尾だ!水遊び!』

実施日時：2016年7月24日(日)

募集定員：40名(小学生とその保護者)

申込方法：往復はがきに①「夏だ!高尾だ!水遊び!」参加希望と明記②代表者の住所、氏名、電話番号(必ず記入)③参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢(必ず記入)④返信面に申込者の住所・氏名を記入の上、以下の住所にお申込みください。(応募者多数の場合は抽選)

〒193-0644 東京都八王子市高尾町2176

東京都高尾ビジターセンター内「夏だ!高尾だ!水遊び!」係

TEL：042-664-7872(10時~16時・毎週月曜日休)

締切期限：平成28年7月10日(日)必着

編集後記

満開となったセッコクの花
を見ることが出来た。あまり
の美しさに目頭が熱くなっ
た。純白の可憐な花がにじんで見えたのは、感動
の涙じゃなくて老眼のせい? (磯)

Forest 通信 No.328

発行：林野庁関東森林管理局高尾森林ふれあい推進センター

【ご意見、ご要望及びイベント情報のお問合せ先】

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町 2438-1

電話 042-663-6689 FAX042-663-7229

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>